

平成24年度財団法人紀南環境整備公社
第2回理事会・第2回評議員会合同会議
(平成24年9月8日(土)開催)

議事録

財団法人紀南環境整備公社

**平成24年度財団法人紀南環境整備公社
第2回理事会・第2回評議員会合同会議議事録**

- 1 開催の日時
平成24年9月8日（土） 午前10時30分
- 2 開催の場所
田辺市新屋敷町1番地
紀南文化会館 4階 小ホール
- 3 出席者
別紙出席者名簿のとおり
- 4 議案
第8号議案 平成24年度財団法人紀南環境整備公社会計補正収支予算について
- 5 開会
事務局が、会議の開会を宣言した。

（開会挨拶）

真砂理事長が「役員並びに評議員の皆様方におかれましては、何かとお忙しい中、ご参集いただき、誠にありがとうございます。

さて、すでに皆様におかれましては、公社からの一報及び報道等でご承知のとおり、最終候補地として選定しておりました田辺市稲成町様からこのたび『現地詳細調査』の実施について同意を頂くことが出来ました。

このため、公社事業につきましては、昨年5月の本理事会で広域最終処分場の最終候補地として『田辺市稲成町』を選定して以来、このたびの調査同意により、事業が一步動き出すこととなります。

田辺市稲成町様におかれましては、当紀南地域における喫緊の課題である廃棄物問題に深いご理解を頂きましたことに、心より深く感謝申し上げます。

今回計画しております『現地詳細調査』につきましては、今後候補地地元である田辺市稲成町の住民の皆様から、最終的に建設合意を頂く上で、大変重要な調査であるとともに、公社事業としましても、非常に大事な局面を迎えることとなります。

そうしたことから、紀南環境整備公社としましては、より一層『安全・安心な施設の整備』を目指し、取り組んで参りたいと思っておりますので、今後とも役員並びに評議員の皆様におかれましては、更なるご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、本日の理事会・評議員会合同会議は、現地詳細調査費の補正予算についてご審議していただくため、開催したものでありますが、その議事の前に調査同意に至るまでの経過及び現地詳細調査の業務について、事務局からの報告と説明を予定しておりますとともに、誠に僭越ながら、その後私の方からも、それに関連したことで少しお時間を頂戴致したいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。」と開会挨拶を行った。

(議長就任)

議長就任について、寄附行為第27条に従って、理事長が議長に就任した。

(代理出席者の承認)

議長が、代理出席者の承認について諮ったところ、異議なく承認された。

(会議の成立)

議長が、出席者数の確認をしたところ、出席者は寄附行為28条に基づく定足数を満たしていたので、会議の成立を宣言した。

(議事録署名人選任)

議長が、議事録署名人の選任について提案し、議長から指名することについて諮ったところ、全員異議なく、理事会からは森川理事、米田理事が、評議員会からは伊藤評議員、岩田評議員が選任された。

6 調査同意に至るまでの経過及び現地詳細調査の業務について

事務局が最終候補地の調査受け入れ同意にかかる経過を報告し、「広域最終処分場現地詳細調査」の業務内容について説明した。その後真砂理事長が、調査同意について報告した。

(理事長による報告)

真砂理事長が「広域最終処分場の最終候補地として田辺市稲成町を選定して以来、このたびの調査同意まで約1年3ヶ月の間、只今、事務局からの報告にもありましたように、公社では地元住民の皆様から『現地詳細調査』へのご理解を賜るため、区単位で説明会を開催するとともに、戸別訪問も数多く実施して参りました。

また、その際には稲成町のご地元自治体である田辺市とも連携し、取り組んで参りました。さらに、私の方からも稲成町の会長さんや区長さんをお願いし、直接、住民の皆様からご意見をお聞きし、お話をさせて頂く場を設けて頂きました。

皆様もご承知のとおり、私としましては、公社の理事長という立場と候補地地元の市長という立場でもあります。

このため、市長というのは、やはり市民の立場に立つというのが当然ですし、公社理事長という立場だけで、お話をさせて頂いているわけではないということを前提としまして、住民の皆様には当紀南地域の廃棄物問題は極めて差し迫った状況となっていることから、この問題を解決するためには、どうしても必要な、このたびの『現地詳細調査』の実施について、ご理解を賜りますよう、心からお願いして参った次第です。

そして、この間住民の皆様からは施設が地元に来ることに対する様々な厳しいご意見が出されましたが、基本的には大局的見地に立って、真摯にお話を受け止めて頂きました。

そうした結果、地元におかれましては、長い間、最終処分場の問題で大きく揺れ、辛く厳しい状態が続く中、最終的には田辺市をはじめ、当紀南地域の最終処分場が逼迫してきている状況も聞く中、『廃棄物問題は自分たちも含め、住民一人ひとりの問題である。』との大局的な見地から、『稲成町内会としては現地詳細調査については了とする。その調査を通じて建設への最終判断をする。』との結論に至りま

した。

このようなことから、このたびの調査同意は、本当に地元住民の皆様にとりましては、苦渋の選択とも言うべきものでございまして、報告のため、去る29日に、私の所に稲成町町内会の役員様方がお越しになりました時、皆様には心より深く感謝申し上げた次第です。

そうした経過のもと、冒頭の挨拶の中でも申し上げましたように、このたびの調査は、今後、田辺市稲成町の皆様から最終的に建設合意を頂くためには、大変重要な調査であるとともに、公社事業としましても非常に大事な局面を迎えることとなりますが、公社の事業は、当然ですが地元住民の皆様のご理解なくして進むことはできません。

このため、私は紀南環境整備公社における構成団体一堂、各々が稲成町住民のつもりで、稲成町民の気持ちとなって、安全・安心な施設の整備計画策定のための現地詳細調査に取り組んで参る事が必要であると考えております。そうした事から、今後とも、心を一つに、より一丸となって、取り組みを進めて参りたいと思いますので、役員並びに評議員の皆様におかれましては、より一層のご協力のほど、よろしくお願い申し上げたいと存じます。」と報告した

その後、議長が理事・評議員に対し質問・意見を求めた。

平評議員

「この事業をやっていく上で、地元からの要望はありますか。」

真砂理事長

「現地詳細調査と説明しましたが、実施期間が1年半ぐらいかかります。この間に、業務と合わせて、地元といろいろと交渉も出てくると思います。現在、具体的にはそういう要望は出ていませんけれども、今後出てくる可能性もあると思います。またその時は皆様とも相談をさせていただきながら、地元とも、話を含めて進めさせていただきます。」

6 議事

(第8号議案の審議)

事務局が第8号議案について説明した。

その後、議長が理事・評議員に対し質問・意見を求めたが、特になく、第8号議案について、議長が諮ったところ、全会一致で可決、承認された。

次に、現地詳細調査委託業務の契約について、事務局より、今後、公社は入札手続きを進め、業者を決定することになるが受託業者との契約については、公社事務決裁規定に基づき、理事長決裁により契約を締結する旨を説明した。

7 閉会

議長が、その他公社事業について質問等を求めたが特になく、以上を持って本日の議事をすべて終了した旨を述べ、事務局が閉会を宣言した。

午前11時00分


以上この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は、次のとおり署名押印する。

平成24年9月8日

議長

真砂 充敏 

署名人

森川 起子 

署名人

米田 和一 

署名人

伊藤 研治 

署名人

岩田 勉 

平成24年度第2回理事会・第2回評議員会合同会議出席者名簿

●役員

- 理事現在数9名、監事現在数2名
- 出席理事数9名（うち代理出席者1名）、出席監事数2名（うち代理出席者1名）
- 表決を委任した理事数0名

役名	氏名	役職名	代理出席者等
理事長	真砂 充敏	田辺市長	
副理事長	田岡 実千年	新宮市長	
副理事長	橘 一郎	田辺商工会議所会頭	専務理事 田中 庸雄
理事	小谷 芳正	みなべ町長	
理事	田嶋 勝正	串本町長	
理事	寺本 眞一	那智勝浦町長	
理事	森川 起安	南紀くろしお商工会会長	
理事	森田 敏行	日置川町商工会会長	
理事	米田 和一	和歌山県環境生活部長	
監事	小出 隆道	上富田町長	
監事	瀬古 伸廣	新宮商工会議所会頭	専務理事代行 奥村 建二

●評議員

- 評議員現在数17名
- 出席評議員数13名（うち代理出席者3名）
- 表決を委任した評議員数4名

氏名	役職名	代理出席者等
朝本 紀夫	すさみ町商工会会長	欠席（表決を花本評議員に委任）
井澗 誠	白浜町長	
伊藤 研治	龍神村商工会会長	
岩田 勉	すさみ町長	
植田 英明	みなべ町商工会会長	
大和田 隆栄	北山村商工会会長	経営指導員 藪本 英明
奥田 貢	北山村長	住民福祉課長 柳原 幸則
久保木 弘	白浜町商工会会長	欠席（表決を井澗評議員に委任）
小原 周作	古座川町商工会会長	欠席（表決を須賀評議員に委任）
三軒 一高	太地町長	副町長 漁野 伸一
須賀 節夫	串本町商工会会長	
平 崇	牟婁商工会会長	
武田 丈夫	古座川町長	
出水 豊数	中辺路町商工会会長	
長井 保夫	上富田町商工会会長	
花本 健	大塔村商工会会長	
湊上 太志	本宮町商工会会長	欠席（表決を花本評議員に委任）

平成24年度
第2回理事会・第2回評議員会
合同会議

議案書

平成24年9月8日（土）
財団法人紀南環境整備公社

目 次

第 8 号議案 平成 2 4 年度財団法人紀南環境整備公社会計補正収支予算について
..... 1

第8号議案

平成24年度財団法人紀南環境整備公社会計補正収支予算について

平成24年度財団法人紀南環境整備公社会計補正収支予算については、次のとおりとする。

平成24年9月8日提出

財団法人紀南環境整備公社
理事長 真砂 充 敏

補正収支予算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	予 算 額	補正予算額	補正後予算額	補正理由
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
基本財産利息収入	64		64	
② 補助金等収入				
県補助金収入	1,980	2,200	4,180	現地詳細調査費増額
市町村補助金収入	32,617		32,617	
市町村業務受託収入	0	7,800	7,800	現地詳細調査費増額
③ 雑収入				
受取利息収入	1		1	
雑収入	1		1	
事業活動収入計	34,663	10,000	44,663	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
最終処分場整備事業費支出	3,734	10,000	13,734	現地詳細調査費増額
普及啓発事業費支出	424		424	
給料手当支出	14,254		14,254	
法定福利費支出	6,238		6,238	
福利厚生費支出	92		92	
旅費交通費支出	850		850	
リース料支出	420		420	
消耗什器備品費支出	100		100	
消耗品費支出	50		50	
車両維持費支出	600		600	
雑支出	20		20	
事業費支出計	26,782	10,000	36,782	
② 管理費支出				
給料手当支出	2,235		2,235	
法定福利費支出	2,910		2,910	
福利厚生費支出	25		25	
会議費支出	92		92	
旅費交通費支出	550		550	
通信運搬費支出	150		150	
消耗什器備品費支出	600		600	
消耗品費支出	100		100	
印刷製本費支出	540		540	
図書研修費支出	85		85	
車両維持費支出	85		85	
光熱水料費支出	10		10	
委託料支出	89		89	
賃借料支出	460		460	
支払手数料支出	75		75	
租税公課支出	4		4	
支払利息支出	1		1	
雑支出	1		1	
管理費支出計	8,012	0	8,012	
事業活動支出計	34,794	10,000	44,794	
事業活動収支差額	△ 131	0	△ 131	

(単位：千円)

科 目	予 算 額	補正予算額	補正後予算額	補正理由
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
① 特定資産取得支出				
減価償却引当資産取得支出	28		28	
② 固定資産取得支出				
什器備品購入支出	1		1	
投資活動支出計	29	0	29	
投資活動収支差額	△ 29	0	△ 29	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
短期借入金収入	1		1	
財務活動収入計	1	0	1	
2. 財務活動支出				
短期借入金返済支出	1		1	
財務活動支出計	1	0	1	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	500		500	
当期収支差額	△ 660	0	△ 660	
前期繰越収支差額	4,439	0	4,439	
次期繰越収支差額	3,779	0	3,779	

(注) 1. 短期借入金の最高限度額 2,500,000円
2. 次年度以降の債務負担額 75,879,500円

4. 調査同意に至るまでの経過及び現地詳細調査の業務について

(1) 調査同意に至るまでの経過

「最終処分場候補地選定調査」結果を基に、平成23年5月15日の理事会において最終候補地として田辺市稲成地区を選定し、公社では現地詳細調査に対する地元住民の理解を得るための取り組みを行い、平成24年8月29日に田辺市稲成町様から調査の同意をいただいた。

地元協議実施状況

平成23年度

地区名		開催日	参加人数等
田辺市稲成町内会役員会説明会		平成23年 5月15日(日)	16人
地権者戸別訪問		平成23年 5月16日(月)～25日(水)	—
田辺市稲成町	荒光区説明会	平成23年 7月 9日(土)	28人
	下村区説明会	平成23年 7月16日(土)	23人
	糸田区説明会	平成23年 7月23日(土)	15人
	谷区説明会	平成23年 7月26日(火)	42人
田辺市稲成町内会役員会説明会		平成23年 8月29日(月)	16人
田辺市稲成町	荒光区説明会	平成23年 9月25日(日)	29人
	荒光区戸別説明	平成23年10月13日(木) ～11月15日(火)	述べ160回
	谷区戸別説明	平成23年12月10日(土) ～平成24年3月30日(金)	述べ109回

平成24年度

田辺市稲成町	谷区戸別説明	平成24年 4月 2日(月) ～7月18日(水)	述べ149回
	谷区説明会	平成24年 7月19日(木)	41人
	下村区説明会	平成24年 8月 3日(金)	26人
	荒光区説明会	平成24年 8月21日(火)	33人

(2) 現地詳細調査の業務

本調査は、①測量業務及び②としまして設計調査業務（ア. 基本計画、イ. 基本設計、ウ. 生活環境影響調査）並びに③地質調査業務であります。

①及び②につきましては、平成24年度～25年度にかけての債務負担行為で予算額の小計は、85,880千円です。

また、③につきましてはの予算小計は20,000千円ですが、これは①及び②の業務の進捗に合わせて履行するため、平成25年度当初予算で計上を予定していません。

したがって、本調査に係る費用の総額は105,880千円となりますが、このたびの補正計上は①及び②の小計85,880千円となります。

①測量業務

1) 業務名

広域最終処分場測量業務

2) 業務の目的

処分場の施設の設計をおこなう基礎資料となる図面の作成をおこなう。

3) 業務の概要

- ア. 地形測量
- イ. 縦横断測量
- ウ. 路線測量

4) 業務期間（予定）

平成24年11月～平成25年9月までの11ヶ月
（平成24年10月に入札、契約の予定）

5) 予算額

18,396千円（平成24、25年度債務負担行為）
平成24年度分 5,000千円
平成25年度分 13,396千円

②設計調査業務

1) 業 務 名

広域最終処分場基本計画・基本設計・生活環境影響調査業務

2) 業務の目的

処分場として廃棄物を適正且つ安全に埋立処分するため、諸設備について合理的かつ経済的な施設設計をおこなうとともに、処分場の建設に際し、予定地周辺環境に及ぼす影響の内容、程度についての把握をおこなう。

3) 業務の概要

ア. 基本計画

処分場の基本的計画事項の設定をおこなう。

基本的計画事項：受入品目、受入基準、埋立容量等の設定

イ. 基本設計

処分場の造成計画、施設の設計・配置計画をおこなう。

ウ. 生活環境影響調査

処分場が周辺地域の生活環境（大気汚染、騒音、振動、悪臭、水質、地下水）にどのような影響を及ぼすかという点について四季を通じておこなう調査。

4) 業務期間（予定）

平成24年11月～平成26年3月までの17ヶ月
（平成24年10月に入札、契約の予定）

5) 予 算 額

67,484千円（平成24、25年度債務負担行為）
平成24年度分 5,000千円
平成25年度分 62,484千円

③地質調査業務

平成25年度当初予算計上をおこなう予定であります。

予算額：20,000千円（予定）